

5. E農園（南部・伯耆地区、水田転作）

作型	春ねぎ(a)	夏ねぎ(a)	秋冬ねぎ(a)	合計(a)
経営規模(R4)	15	40	30	85
主要品種	龍まさり、大地の響き、関羽一本太等			

労働力	合計 2人		内訳				男性 1人		女性 1人	
	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	人	人	人	人
作業時間	経営主：午前中に2時間程度、午後1時～午後5時頃 パート：午後1時から午後5時頃									
出荷日量※1	49 箱/日 ※2									
作業効率※1	5.2 箱/人/時									
規格別出荷割合 ※1 (%)	2L	L	L4	M	A	優	3L			
	66.9	10.6	1.5	0.0	1.5	0.0	19.6			
作業項目	使用機材	作業スピード※3	作業環境※3							
			照度(Lx)	騒音(dB)						
根・葉切り	不明	1,846 本/人/時	413	92						
皮はぎ	ねぎっ子	590 本/人/時	1,470	99						
結束 2L	おびまるHT-M2(半自動) 1台	400 束/人/時	1,272	69						
結束 L		277 束/人/時								
箱作り	—	— 箱/人/時	—	—						

※1 R5.12.8～12.19の出荷実績より

※2 4.5kg及び3kg箱混合の箱数（全量3kg箱で計算した場合は73箱/日となる）

※3 調査はR5.12.12及び12.23に実施

●主な優良ポイント●

1. 作業場のレイアウト

- ・作業導線が一方向であり交差せず、白ネギを持ち運ぶ距離が短い。
- ・出入口を2か所設置することで搬入と出荷がスムーズに行える。
- ・固定照明に加え、皮剥ぎ及び結束作業において補助照明を設置している。

2. 各作業の能率を上げる工夫

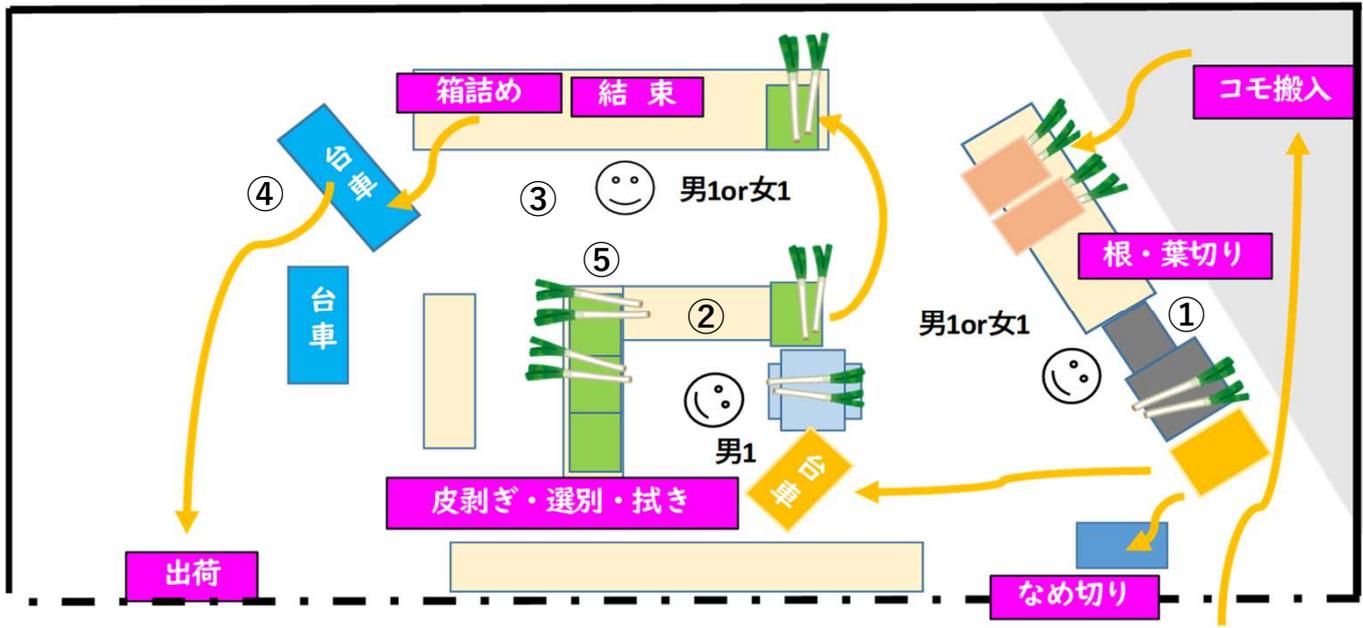
- ・皮剥ぎ作業は経営主が専属で行うことで効率化を図り、且つ全体作業の調整を行っている。
- ・根葉切り時のコモ運搬の軽減のため、コモの仮置き場として根葉切り機に作業台を外付けして、作業の効率化を図っている。
- ・時計や計量器などデジタル式を導入しており確認が容易。
- ・拭き作業の軽減のため、軍手をこまめに取り換えている。

3. 身体への負担軽減対策

- ・運搬時の腰の負担を軽減するため台車やキャスター付き作業台を利用している。
- ・身体負担軽減のため、作業時の姿勢に適した作業台・椅子を導入している。
- ・品質管理だけでなく作業員の身体負担軽減のためにエアコンを設置している。

●作業場レイアウト図及び工夫箇所●

★作業場面積（白ネギ占有部） 約35.4㎡（5.9m×約6m） ★付帯設備：エアコン、扇風機



①根葉切り作業の効率化

根葉切り機にコモ仮置場として作業台を設置。コモ運搬の回数が減り根葉切りの効率化に繋がる。



②デジタル式の計量器

デジタル式のため作業者の誰でも判別しやすくなっている。



③半自動結束機のフットスイッチの位置を工夫

転倒の原因となるため、足ではなく膝で押すように工夫している。



④作業台にキャスターを設置

身体負担軽減のため、作業台にキャスターを設置し、重量物運搬にも活用している。



⑤補助照明の設置

作業場及び手元が非常に明るくなり、傷や汚れの見落としが防げる。